

PCIバス用ホスト・カード・インターフェース説明書
(ロープロファイルPCI両対応品)



RealTimeEvaluator



1．はじめに

本製品は、PC-AT 互換機の PCI バススロットに実装して使用する、RTE シリーズ用のインターフェース・カードです。従来製品とは電氣的に完全互換 (+5V) で、外形上のみロープロファイル PCI にも対応するものです。

本製品には、下記のものが付属しています。最初にご確認ください。

1．PCI バス用ホストカード	1 枚
2．ロープロファイル PCI 取り付け金具	1 枚
3．インターフェースケーブル	1 本
4．取り扱い説明書（本書）	1 冊

2．基本仕様

対応機種

本製品は、PC-AT 互換機で PCI バスを有した機種が対象です。

使用ハードウェア資源

I/O アドレス	任意の 1 6 バイト境界中の 1 6 バイト
割り込み、他	未使用

消費電流

+5V,500mA(max)

お取り扱い上の注意

- ✓ カードに重いものを乗せたり、圧力を与えないでください。
- ✓ カードを落としたり、振動や衝撃を与えないでください。
- ✓ ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。
- ✓ 高温、多湿、ほこりの多い環境や直射日光のあたる環境での使用や保存を避けてください。
- ✓ 急激な環境（温度や湿度）の変化を避けてください。
- ✓ カードや付属品に飲み物や水分をこぼしたりしないでください。
- ✓ 他製品のケーブルをコネクタに接続しないでください。



3．インストール

3．1 I/Oアドレスの設定

I/Oアドレスの設定は必要ありません。自動的に割り付けられているI/OアドレスをCheckRte32が検出します。

3．2 PCへの設置

PCの電源が切れていることを確認し、PCの取り扱い説明書にしたがって、ホストカードをPCIバス・スロットに取り付けてください。ロープロファイルPCIへ取り付ける場合は、カードの取り付け金具を添付のロープロファイル用に付け替えてから行ってください。

3．3 RTE-xxxx-IE/TP等との接続

付属のケーブルを使用して、RTE-xxxx-IE/TP等を接続してください。

3．4 Windows NT, Windows2000での使用

Windows NT, Windows2000では、ドライバのインストールが必要です。インストールの方法は、『RTE for Win32』のマニュアルを参照してください。



本カードは、5V-PCI専用です。ロープロファイルPCIにおいても、3.3V-PCIバスには使用できません。

- Memo -

PCIバス用ホスト・カード・インターフェース説明書

M582MNL02

作成 2002年12月28日 Rev.2.0